

延岡に夏の訪れを告げる「第64回のおおき七夕まつり」が、きょうから山下町の山下新天街アーケードを中心に始まった。今年のテーマは「令和もつながる みんなの願い」。14日までの9日間、アーケード内に色とりどりの七夕飾りを展示し、

訪れる人々を楽しませる。主催は、山下新天街商店街振興組合で、西村通洋委員長（65）は「3000坪、幅9メートルの全天候アーケードに七夕飾りの審査結果を、市内の幼稚園や保育所、高齢者施設、介護事業所などから寄

せられた61点の七夕飾りが飾り付けられ、華やかな祭りムードを演出。午前中から買い物客や幼稚園・保育園の団体が訪れて、時折、風に揺れる美しい飾り付けに見入った。きょうとあすは午後から「のびっこ広場特

設会場」でステージイベントがあるほか、同商店街の出店や屋台が出る。また、今夕は今山鳥居口石段で、のおおき彩の会が「天の川・つながるあかり」をテーマにペットボトル灯籠をともして、幻想的空間をつくり出す。6月29日からは、祇園町銀天街の「土曜夜市」も先行して始まっており、相乗効果でより一層の人出とにぎわいが期待されている。

色とりどりの華やかアーケード

七夕まつりが開幕 延岡・山下新天街

14日まで



七夕飾りに見入る買い物客ら（きょう午前、延岡市の山下新天街アーケード）